



# 脱衣所温風ヒーター DFX-RJ12

## 取扱説明書

保証書付

### もくじ



- 安全上のご注意 …………… ①～③
- 知っておいていただきたいこと… ④
- お願い…………… ④
- 当機のできること…………… ⑤～⑥
- 各部の名称…………… ⑦～⑧
- 使いかた…………… ⑨～⑭
- お手入れのしかた…………… ⑮～⑯
- 故障かな?と思ったら…………… ⑰～⑱
- よくあるご質問…………… ⑲
- 仕様…………… ⑳
- アフターサービスについて…………… ㉑
- 保証書…………… 裏表紙

家庭用

- 業務用として使用しないでください。
- 他の用途でのご使用はしないでください。  
思わぬ事故の原因になります。

この商品は、海外ではご使用になれません。  
FOR USE IN JAPAN ONLY

- ・このたびは弊社脱衣所温風ヒーターをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
- ・ご使用の前に、この取扱説明書を必ずよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- ・据付けは、施工説明書に基づき確実に行ってください。  
※据付けが困難な場合は、工事店にご依頼いただくよう、おすすめします。
- ・説明書をお読みになった後は、大切に保管してください。

# 安全上のご注意

必ずお守りください

- お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、安全に関する内容を記載しています。内容をよく理解して記載事項をお守りください。



## 警告

誤った取り扱いをしたときに死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの



## 注意

誤った取り扱いをしたときに傷害または物的損害のみに結びつくもの

### 図記号の説明



禁止

禁止 (してはいけないこと) を示します。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。



指示

指示する行為の強制 (必ずすること) を示します。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。



注意

注意を示します。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。

## 警告



分解禁止

### 分解・修理・改造をしない

火災・感電の原因になります。修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。



交流100V  
15A以上

### 電源は交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使う

交流100V以外で使ったり、コンセントを他器具と併用したり、延長コードを使用すると発熱による火災の原因になります。単独コンセントがない場合は、電気工事店に設置をご依頼ください。



根元まで  
差し込む

### 電源プラグは根元まで確実に差し込む

感電・ショート・発火の原因になります。



禁止

### 電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、挟み込んだり、束ねたり、加工したりしない

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



禁止

### 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない

感電・ショート・発火の原因になります。



ホコリをとる

### 電源プラグの刃および刃の取付面のホコリなどは定期的に乾いた布でふき取る

プラグにホコリがたまると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

## 警告



濡れた手で電源プラグを抜き差ししない

感電やけがの原因になります。



お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く

感電や、やけどをすることがあります。



注意する

次のような方がお使いのときは周囲の人が特に注意する

- ◆乳幼児・皮膚感覚の弱い方・自分で操作できない方
- ◆お年寄り・ご病人・深酒をされた方・疲労のはげしい方
- ◆ねむけをさそう薬(睡眠薬・かぜ薬など)を服用された方



吹出口や吸気口などからピンや針金など、異物を入れない

感電や火災の原因になります。



異常時(コゲくさい臭いなど)は運転を停止して電源プラグを抜く

異常のまま運転を続けると火災・感電の原因になります。運転を停止してお買い上げの販売店にご相談ください。



衣類の乾燥など他の用途に使用しない

過熱して発火することがあります。



本体に衣類などのものをかけて使用しない

過熱し、変形や故障・火災の原因になります。



吹出口や吸気口にフィルター(市販品)を取り付けたり、ふさいだりしない

感電や火災の原因になります。



お湯や水・カビ取り剤・殺虫剤・エアコン洗浄剤などをかけない

ショート・感電・故障の原因になります。



浴室や屋外で使用しない

感電やショート・発火の原因になります。

## 警告



使用中や使用直後は、高温部に触ったり顔などを近づけない  
やけどの原因になります。

禁止



スプレー缶を温風が直接当たるところに置かない  
熱でスプレー缶が破裂し、火災ややけどの原因になります。

禁止



包装用ポリ袋は、お子様の手の届かないところに保管する  
誤って被ったとき窒息し、死亡の原因になります。

## 注意



電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の電源  
プラグを持って引き抜く

プラグを  
持って抜く

感電やショートして発火する原因になります。



長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く

プラグを  
抜く

絶縁劣化による漏電火災の原因になります。



使用中や使用直後は、お手入れをしない

禁止

高温部や可動部に触れ、やけどの原因になります。



吸気フィルターを熱湯で洗ったり直射日光に当てて乾かさない

禁止

変形・変質の原因になります。



必ず吸気フィルターをつけて運転する

本体内部にホコリが入り故障や異常発熱などの原因になります。



本体にものをのせたり、ぶらさげたりしない

禁止

破損したり、落下してけがの原因になります。



他の暖房機器と併用しない

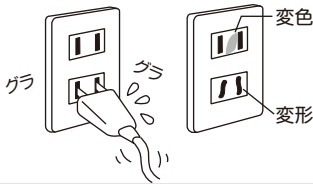
禁止

故障や異常動作の原因になります。

# 知っておいていただきたいこと

- この機器は、垂直な壁面に取付けて使用することを前提としております。  
床の上に置いたり、立てかけたり、横にした状態では安全装置が働いて運転しません。  
必ず壁に設置してからご使用ください。
- はじめて使用するときには、少しにおいや煙がでることがありますが、ご使用にともない、でなくなります。
- 密閉性や断熱性の悪い脱衣所では、脱衣所温風ヒーターの性能が十分発揮できない場合があります。  
脱衣所温風ヒーターの性能を十分発揮させるために、脱衣所や浴室のドアおよび窓を閉めて運転してください。
- 電源は、家庭用の交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独でご使用ください。  
交流100V以外で使ったり、コンセントを他器具と併用したり、延長コードを使用すると発熱による火災の原因になります。
- 当製品は消費電力が大きいため、正常でも通電中は電源プラグが多少温かくなりますが、コンセントとの接触が悪いと異常に熱くなることがあります。  
コンセントなどの配線器具は、設置後徐々に経年劣化し、最悪の場合は焼損・火災の原因になります。異常を感じたら、下記の点検を行ってください。

【コンセントの点検】 次のようなコンセントは、早めの交換をしてください。



- 電源プラグが軽く差し込めたり、すぐに抜けてくる。
  - 変色していたり、変形している。
- ※良好なコンセントは、電源プラグを差し込むとき、多少力が必要で、差し込んだ後もぐらぐらしません。

## お願い 安全・快適にお使いいただくために

- 吸気フィルターは、定期的にお手入れしてください。
- 吸気フィルターや本体のお手入れは高所作業になりますので、十分注意してください。
- ご使用前には、本体が正しく取り付けられているか確認してください。  
また、定期的に取り付け状態を確認してください。確実に取り付けられていないと落下などの事故の原因になります。  
ぐらついていたり、外れかけたりしているときは使用を中止して、お買い求めの販売店や据付工事店にご相談ください。
- 本体に、殺虫剤や芳香剤、有機溶剤などがかからないようにしてください。材質劣化による落下の原因になります。
- パネルは確実に取り付けてください。確実にない場合パネルが落下して、けがの原因になります。
- 本体の下側の蝶ねじも確実に締め付けてください。落下の原因になります。

# 当機でできること1

下記の図はイメージです。当機の取付位置は異なることがあります。

## 脱衣所を暖める

### ●連続運転

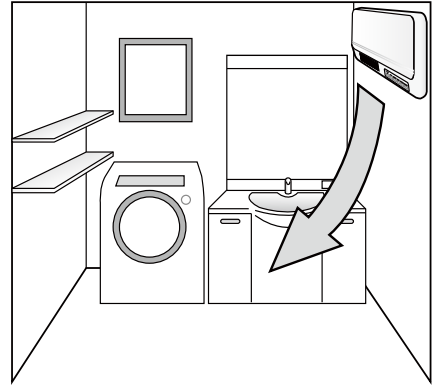
☞ P10 使いかた (暖房1) 参照

強：約1150W

弱：約600W

で連続運転します。

暖まり具合を見て強か弱を選びます。



直接温風が身体に当たらないよう、温風を下向きにしてください。

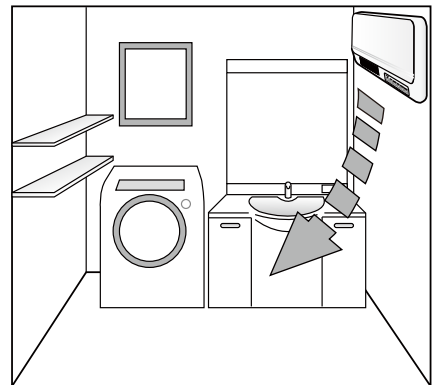
※濡れた身体に直接風を当てると気化熱を奪われ寒く感じます。

### ●温度設定運転

☞ P11 使いかた (暖房2) 参照

脱衣所が暖まりすぎたら運転を自動で停止し、冷めたら再び温風がでます。これを繰り返します。

設定温度はお好みで3段階から選びます。




脱衣所の上部と下部とで温度差が生じますので、「温度設定運転」しても暖まらないことがあります。

まずは、「連続運転」でお使いいただき、暖まりすぎる場合は「温度設定運転」で、お使いいただくことをおすすめします。

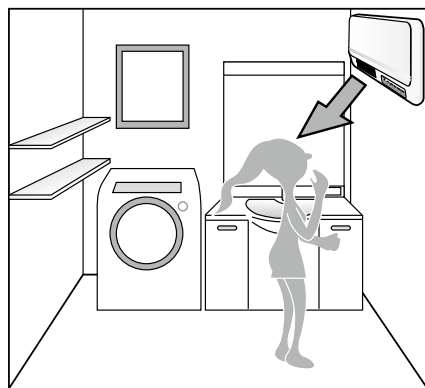
# 当機でできること2

下記の図はイメージです。当機の取付位置は異なることがあります。


## ドライヤー

 P12 使いかた (ドライヤー) 参照

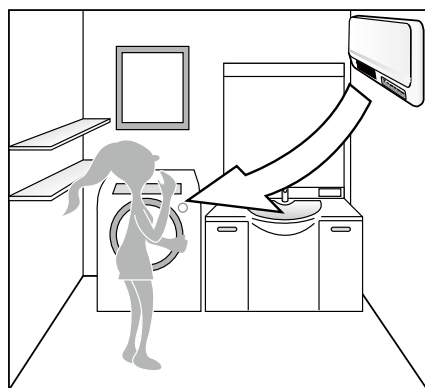
両手を使って髪の毛を乾かすことができます。



## 送風

 P13 使いかた (送風) 参照

脱衣所が暑い時や、ふろ上がりのほてった身体に涼風を。



# 各部の名称

## [ パネル ]

※確実に固定されていることを確認してください。



## [ 本体 ]

上部引っかけ部 (×2)  
パネルを引っかけます。

吸気口  
(吸気フィルター)  
定期的にお手入れ  
してください。  
(P15、16参照)

下部  
引っかけ部 (×2)

吹出口  
ふさがらないでください。

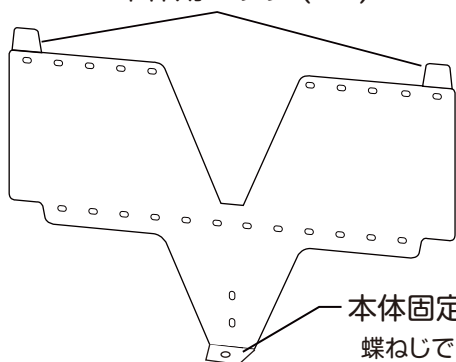
操作部

電源プラグ

## [ 取付金具 ]

タッピンねじで壁に固定します。  
(施工説明書参照)

本体用フック (×2)



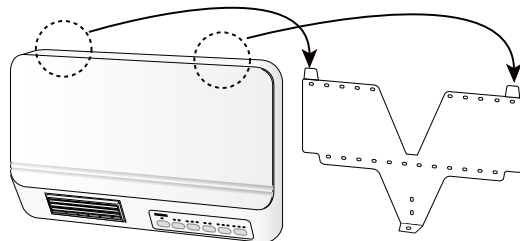
本体固定部  
蝶ねじで固定します。

### お知らせ

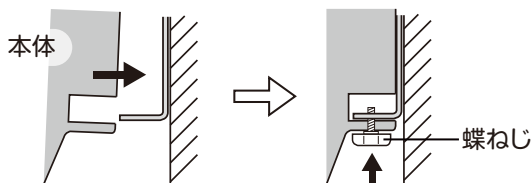
この機器は本体を傾けたり、水平にした状態では動作しません。垂直に設置した状態で動作します。据付けについては施工説明書を参照してください。

## 本体の取り付けかた

① 本体上部を取付金具上部 2ヶ所のフックにかけます。



② 本体下側を取付金具の固定部に差し込み、蝶ねじでしっかり締めます。



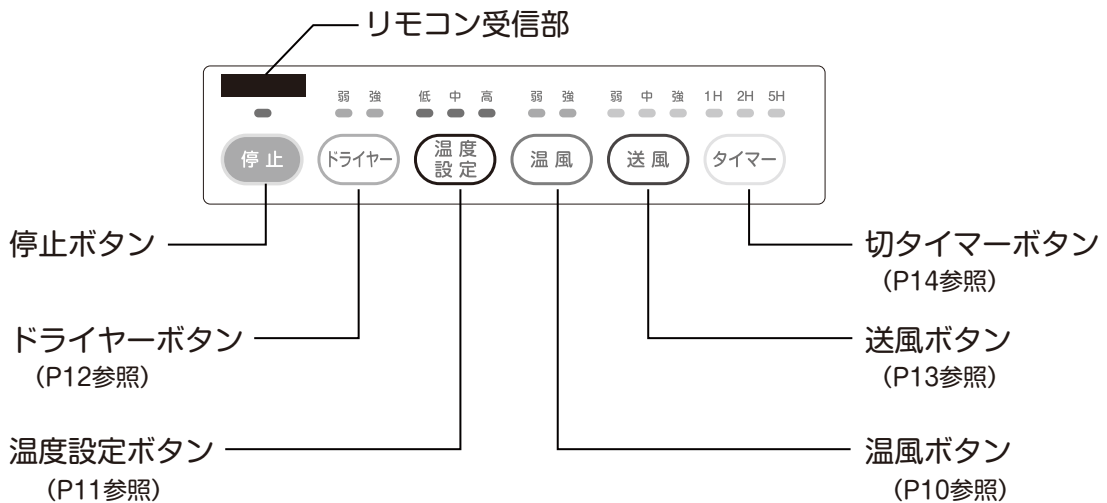
① 固定部に差し込む

② しっかり締める

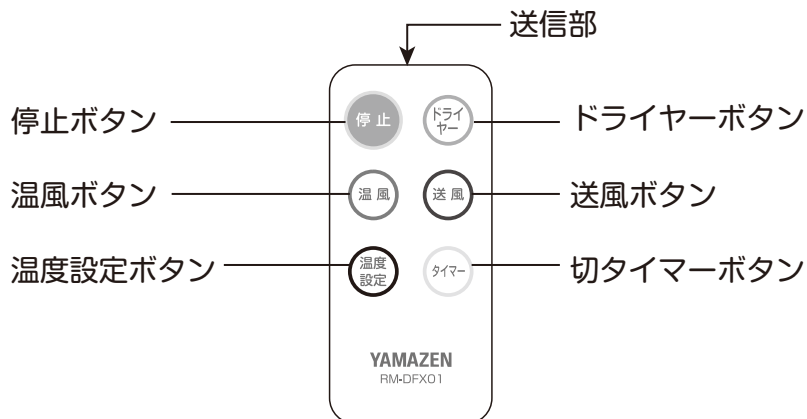


# 各部の名称

## [ 操作部 ]



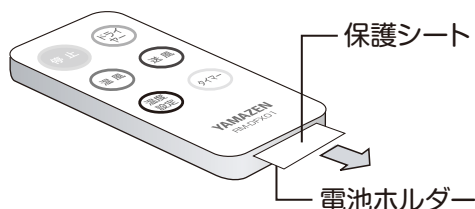
[ リモコン ] 本体操作部と同じように操作できます。



# 使いかた

## リモコンの準備

電池の保護シートを引き抜いてください。

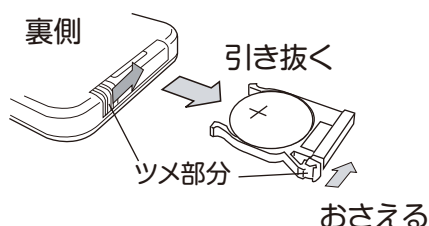


### ご注意

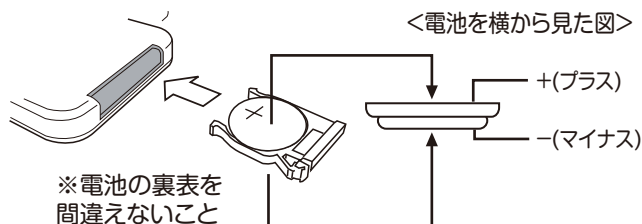
本製品に最初から付属している電池はテスト用のため、新しい電池に比べて寿命が短い場合があります。リモコンが動作しにくくなった場合は、新しい電池と取り換えてください。

## 電池の交換方法

- ① ツメ部分を矢印方向におさえながら電池ホルダーを引き抜きます。
- ② 新しい電池を正しい向きに電池ホルダーにセットし、リモコン本体に差し込みます。



※リモコンを裏向きにした状態



### 交換用電池について

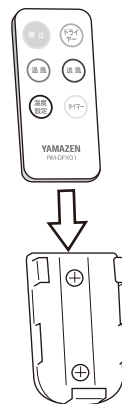
電池が消耗しましたら、市販のボタン電池 CR2032をお買い求めください。

■ 次のようなところではリモコン操作ができないことがあります。

- ・本体受信部とリモコンの間に障害物があるところ。
- ・インバーター照明器具または、電子瞬時点灯照明器具を使用しているところ。
- ・本体の受信部に直射日光などの強い光があたる場所。

## お願い

- リモコンのご使用後は、紛失しないようリモコンホルダーに戻してください。  
※リモコンホルダー取付は、施工説明書を参照してください。
- リモコン送信部にキズをつけないでください。
- リモコンに水をかけたりしないでください。
- 長時間リモコンを使用しないときは、電池の液漏れを防ぐために、リモコンから電池を取り出してください。
- 乳幼児の手の届くところに、リモコンを置かないでください。  
電池の誤飲を招くおそれがあります。



# 使いかた(暖房1)

脱衣所の空間を暖めます。  
※直接温風を身体に当てないでください。

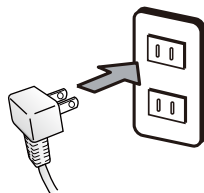
## 連続運転

### 1 電源プラグをコンセントに差し込む

停止



“ピッ”という音がして停止ランプが点灯します。



### 2 温風運転を始める

※初期状態の運転は、P20「仕様」を参照



強運転で切タイマー1H設定時

温風ボタンを押すと運転を始め、運転に応じたランプが点灯します。(切タイマー設定は、P14参照)

#### メモリー機能について

- 停止前の設定で運転が始まります。(切タイマーも同様です。)
- 電源プラグを抜くと、初期状態に戻ります。

### 3 運転を切り換える



弱運転設定時

- 温風ボタンを再度押すと運転が切り換り、運転に応じたランプが点灯します。
- 強弱2段階に切り換えができます。

### 4 運転を停止する

停止



停止ボタンを押すとランプが赤色点灯になり、約30秒間送風運転をしてから運転を停止します。(機器の保護のための冷却運転です)

# 使いかた(暖房2) 脱衣所の空間を暖めます。

※直接温風を身体に当てないでください。

## 温度設定運転

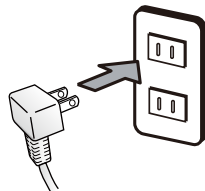
※脱衣所の上部と下部とで温度差が生じますので、「温度設定運転」しても暖まらないことがあります。まずは、「連続運転」でお使いいただき、暖まりすぎる場合は「温度設定運転」で、お使いいただくことをおすすめします。

### 1 電源プラグをコンセントに差し込む

停止



“ピッ”という音がして停止ランプが点灯します。



### 2 温風運転を始める

※初期状態の運転は、P20「仕様」を参照



強運転で切タイマー1H設定時

温風ボタンを押すと運転を始め、運転に応じたランプが点灯します。(切タイマー設定は、P14参照)

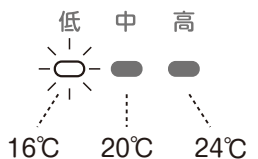
#### メモリー機能について

- 停止前の設定で運転が始まります。(切タイマーも同様です。)
- 電源プラグを抜くと、初期状態に戻ります。

### 3 温度設定運転に切り換える



- 温度設定ボタンを押すと、設定した温度を保つように自動で運転します。(設定したランプが点灯します。)
- 温度設定ボタンを押すたびに、1段階ずつ高くなって、「高」のとき、温度設定ボタンを押すとランプが消灯して温度設定を解除し、温度に関係なく連続運転します。
- 温風ボタンを押して、強弱2段階の切り換えができます。



脱衣所温度の目安

- 機器の設置条件などにより、設定した温度は、室温と異なることがあります。目安としてご使用ください。
- 温度設定をすると、設定より室温が高いときは運転を停止します。運転させたいときは設定温度を高くするか、または連続運転してください。
- 温度設定をすると、室温が24°C以上のときは運転しません。

#### 〔温度設定時の動作〕

- 設定した室温になると、ヒーターの通電を停止し、約30秒送風して運転を停止します。(ランプは点灯。)
  - 室温が下がると、再び温風運転を始めます。
- ※設定温度に達しないときは、連続で温風運転をします。

### 4 運転を停止する

停止



停止ボタンを押すとランプが赤色点灯になり、約30秒間送風運転をしてから運転を停止します。(機器の保護のための冷却運転です)

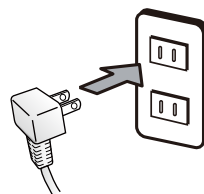
# 使いかた(ドライヤー) 髪を乾かします。

## 1 電源プラグをコンセントに差し込む

停止



“ピッ”という音がして停止ランプが点灯します。



## 2 ドライヤー運転を始める ※初期状態の運転は、P20「仕様」を参照

ドライヤー



強運転で切タイマー1H設定時

ドライヤーボタンを押すと運転を始め、運転に応じたランプが点灯します。(切タイマー設定は、P14参照)

### メモリー機能について

- 停止前の設定で運転が始まります。(切タイマーも同様です。)
- 電源プラグを抜くと、初期状態に戻ります。

## 3 運転を切り換える

ドライヤー



弱運転設定時

ドライヤーボタンを再度押すと運転が切り換り、運転に応じたランプが点灯します。

## 4 運転を停止する

停止



停止ボタンを押すとランプが赤色点灯になり、約30秒間送風運転をしてから運転を停止します。(機器の保護のための冷却運転です)



**警告**

温風・ドライヤー運転中や運転直後にスプレー缶を温風が直接当たるところに置かないでください。

熱でスプレー缶が破裂し、やけどや火災の原因になります。

# 使いかた(送風)

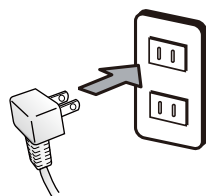
暑さを和らげます。

## 1 電源プラグをコンセントに差し込む

停止



“ピッ”という音がして停止ランプが点灯します。



## 2 送風運転を始める

※初期状態の運転は、P20「仕様」を参照



強運転で切タイマー1H設定時

送風ボタンを押すと運転を始め、運転に応じたランプが点灯します。(切タイマー設定は、P14参照)

### メモリー機能について

- 停止前の設定で運転が始まります。(切タイマーも同様です。)
- 電源プラグを抜くと、初期状態に戻ります。

## 3 運転を切り換える



弱運転設定時

送風ボタンを再度押すと運転が切り換り、運転に応じたランプが点灯します。



## 4 運転を停止する

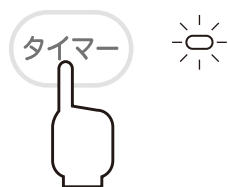
停止



停止ボタンを押すとランプが赤色点灯になり、運転を停止します。

# 使いかた(その他の機能)

[切タイマー運転] ※初期状態の運転は、1時間設定です。(P20「仕様」参照)



- タイマーボタンを押すたびに設定時間が切り換えり、1・2・5時間の設定ができます。設定時間に対応したランプが点灯します。
- 5時間の次にタイマーボタンを押すと、ランプが消灯して連続運転に切り換ります。連続運転は8時間で運転を停止します。(オートオフ機能)



[オートオフ機能]

- 運転開始後、何も操作をしないと8時間で運転を停止する安全装置です。運転中に何か操作をすると、その時点から8時間後に運転停止します。停止すると停止ランプが赤色に点灯します。
- 続けて運転したいときは、再度温風(送風またはドライヤー)ボタンを押してください。

[上下風向調節]

吹出口を動かして、上下に風向きを変えることができます。



上向きに

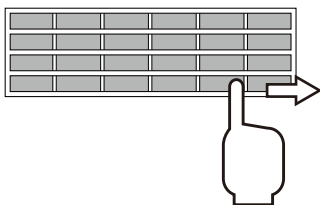


下向きに

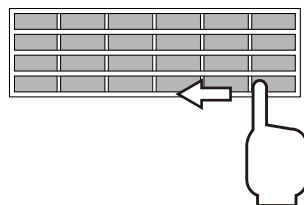
濡れた身体に直接風を当てると、気化熱を奪われ寒く感じます。

[左右風向調節]

吹出口のルーバーを動かして、左右に風向きを変えることができます。



指でルーバーを右に



指でルーバーを左に

## お願い

- 長期間運転しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、定期的に電源プラグをコンセントから抜き、電源プラグの刃を乾いた布などで拭いてください。
- 吸気フィルターが目詰まりすると性能の低下や機器の過熱、故障の原因になります。定期的にお手入れしてください。

# お手入れのしかた

お手入れの際には、次のことをお守りください。けがや故障・火災の原因になります。

- 必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷めてから行ってください。
- お手入れは高所作業になりますので、スリッパをはいたり不安定な台やいすでの作業は行わないでください。作業中の転倒や落下などに十分注意してください。
- 本体にお湯や水、カビ取り剤、エアコンクリーナーなどをかけないでください。

## 1 本体のお手入れをする

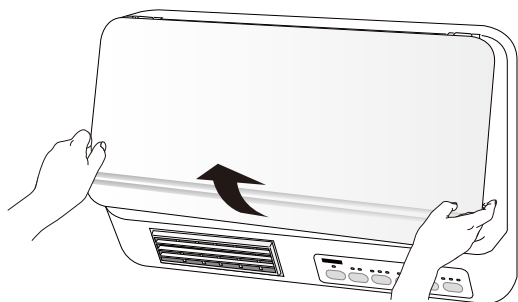
- 乾いたやわらかい布で軽くふいてください。  
汚れがひどい場合は、ぬるま湯でうすめた台所用中性洗剤を布に含ませ、固くしぼってふいてから、洗剤が残らないようにふき取ってください。
- 吹出口にホコリなどがたまった場合は、掃除機で吸い取ってください。  
※シンナー・ベンジンなどの揮発性の溶剤は使用しないでください。  
本体を傷める原因になります。

## 2 吸気フィルターのお手入れをする (最低1か月に1回程度)

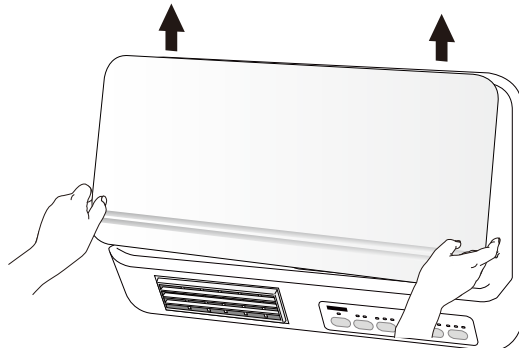
※お手入れは定期的に行い、フィルターのつまりがひどいようであれば回数をふやしてください。

### 〔外しかた〕

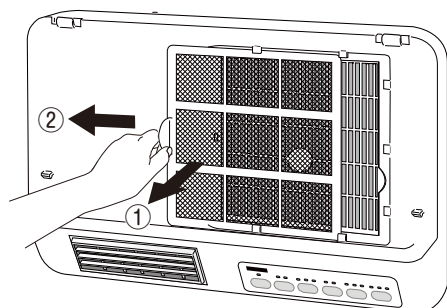
①パネルの下部を引っ張り、下部引っかけ部から外します。



②パネルを上押し上げて、上部引っかけ部から外します。



③吸気フィルターを少し浮かせて横に引っばって外します。



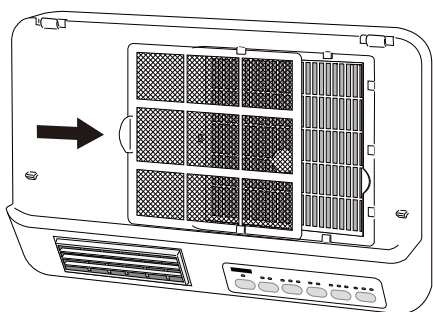


# お手入れのしかた

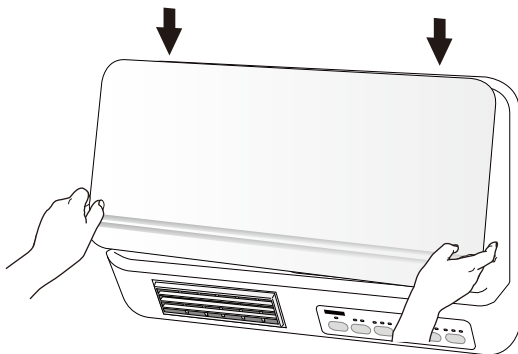
- 吸気フィルターが衣類やタオルの繊維、ホコリなどで目詰まりすると暖房性能が低下したり、故障の原因になります。必ず定期的にお手入れをしてください。
- ホコリは、掃除機で吸い取ってください。汚れがひどい場合は、薄めた台所用中性洗剤でつけおき洗いをして、その後流水でよくすすぎ、十分乾かしてください。

## [取り付けかた]

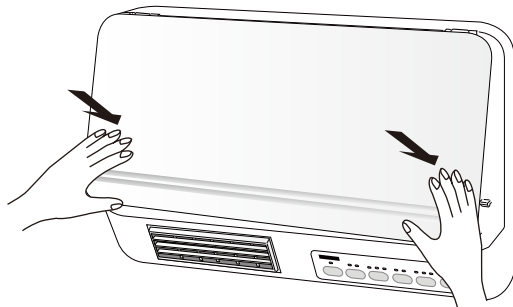
- ①お手入れした吸気フィルターを戻します。




- ②パネルを上部引っかけ部に差し込みます。



- ③パネル下部を押して下部引っかけ部に差し込みます。



- ④パネルが確実に固定されているか確認してください。

 <b>注意</b>	●吸気フィルターなしで絶対に使用しないでください。故障の原因になります。
	●吸気フィルターを熱湯で洗ったり、直火にあてて乾かさないうでください。変形、変質の原因になります。

## [お手入れ後の点検]

- 本体にがたつきがないことを確認してください。
- パネルの引っかけ部に亀裂など異常がないかを確認してください。

# 故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に、次の点をお調べください。

症 状	原因と対策
運転しない	<ul style="list-style-type: none"><li>●電源プラグがコンセントから抜けかけていませんか。 →電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。</li><li>●配電盤のブレーカーが働いていませんか。 →原因を確認して、ブレーカーを復帰させてください。</li><li>●温風運転で温度設定をしている場合、気温が高いと温風が出ません。 →温度設定を高くするか、連続運転(温度設定ランプ消灯)にしてください。</li><li>●垂直な壁面に取り付けられていますか。 この機器は傾けたり、水平にした状態では運転できません。 →垂直な壁面に設置してください。</li></ul>
異常音や振動がする	<ul style="list-style-type: none"><li>●本体や取付金具が確実に取り付けられていますか。 →本体の取り付けが確実でない場合、落下などの危険がありますので取り付けを確認してください。修復できない場合は、販売店もしくは工事店にご依頼ください。</li><li>●吸気フィルターが目詰まりしていませんか。 →15、16ページを参考にお手入れしてください。</li></ul>
風量が弱くなった	<ul style="list-style-type: none"><li>●吸気フィルターが目詰まりしていませんか。 →15、16ページを参考にお手入れしてください。</li></ul>
リモコンがきかない	<ul style="list-style-type: none"><li>●電池の保護シートを抜き取っていますか。 →電池の保護シートを抜き取ってください。</li><li>●電池の極性を正しく入れていますか。 →再度お確かめください。</li><li>●電池が消耗するとききにくなります。 →新しい電池と交換してください。</li><li>●インバータの蛍光灯を使用していませんか。 →この場合リモコンがきかないことがあります。</li></ul>
運転が勝手に止まる	<p>以下の可能性があります。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>●運転開始時には最初1時間の切タイマーが自動的にセットされ、1時間で自動停止します(切り忘れ防止機能)。</li><li>●切タイマーを解除した場合でも、何も操作しない状態で8時間連続で運転すると自動的に運転停止します(切り忘れ防止機能)。</li><li>●本体周囲に吸気や送風を妨げる障害物があったり、フィルターが詰まったりして内部の温度が異常に高くなると安全装置が働いて運転を停止します。 →吸気や送風を妨げる障害物を取り除き、フィルターは定期的にお手入れしてください。</li></ul>
暖房がきかない	<ul style="list-style-type: none"><li>●暖房を効果的に行うために、以下のことを確認して対策してください。 →濡れた身体に直接風を当てると気化熱を奪われ寒く感じます。 →換気をしていると暖気が逃げてしまいますので、換気を止めてください。 →ドアが開け放してあったり、気密性が悪いところではなかなか温度が上がりません。</li></ul>
送風が涼しくない	<ul style="list-style-type: none"><li>●この機器は周囲の空気を吸い込んで送風するのみですので、エアコンのような冷風は出ません。</li></ul>
本体がぐらつく または傾いている	<ul style="list-style-type: none"><li>●取り付け状態が悪いもしくは、ゆるんできている可能性があります。 →そのまま使うと落下などのおそれがありますので、ご使用をやめ、取り付けを確認してください。 修繕・補強ができない場合は、販売店もしくは工事店にご依頼ください。</li></ul>

※上記の点検または処置をしても異常がなおらなかったり、原因がわからないときは運転を停止させてから電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店へご連絡ください。

# 故障かな?と思ったら(続き)

症 状	原因と対策
停止ボタンを押してもファンがすぐに止まらない	●温風運転や、ドライヤー運転のときは、停止ボタンを押してもファンはすぐに止まりません。 機器の保護のために約30秒間は冷却運転を行います。 また、温度設定運転で自動で温風が止まったときにも約30秒間の送風をします が異常ではありません。
焦げ臭いにおいがする	●運転を停止し、コンセントから電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。
電源プラグが熱くなる	●コンセントの差し込みがゆるくなっていませんか。 →ゆるくなったコンセントはご使用にならないでください。 ●タコ足配線をしていたり、コンセントの定格を超えていませんか。 →定格15Aのコンセントを単独で使用してください。
「ピッピ…」音が鳴りやまない	●温度センサー一部が高温になっています。(ヒーターが点きません。) →本体の周囲は十分に空間を開けて吸気口や吹出口はふさがらないでください。 また、ホコリなどがたまっていたら掃除機などで取り除いてください。 その後電源プラグをコンセントから抜いて、1時間程度経過してから、再び操作してください。

※上記の点検または処置をしても異常がなおらなかったり、原因がわからないときは  
運転を停止させてから電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店へご  
連絡ください。

# よくあるご質問

ご 質 問	回 答
1時間あたりの電気代はどのくらいですか？	温 風 : (強) 1150W→約31円、(弱) 600W→約16円 ドライヤー : (強) 1200W→約32円、(弱) 1150W→約31円 送 風 : 8~24W→約0.2~0.6円 待機電力 : 1W→約0.03円 ※電気料金目安単価27円/kWhを基に計算しています。
一日中連続で使用できますか？	連続で使用いただいてもかまいませんが、何も操作をしないとオートオフ機能が働き、8時間で停止します。 また、長期間家をあけるときのなどは、必ず電源を切って電源プラグをコンセントから抜いてください。
暖かくないのですが	●濡れた身体に直接風を当てると、気化熱が奪われるため温風が冷たく感じます。 ●ドアや窓が開いていると熱が逃げて温度が上がりません。 また換気扇を使用すると同様に温度が上がりません。

## お知らせ

長期間のご使用にともない、吹出口付近の色が退色することがありますが、ご使用上に支障はありません。

# 仕様

定格電圧	交流100V 50/60Hz
消費電力	ドライヤー: (強)1200W (弱) 1150W
	温風 : (強)1150W (弱) 600W
	送風 : (強)24W (中)14W (弱)8W
	待機時 : 1W
本体寸法	幅490×奥行105×高さ310mm
質量	約4.7kg
電源コード長	3.5m
安全装置	温度ヒューズ・サーモスタット・転倒オフスイッチ
付属品	リモコン (CR2032テスト用リチウム電池)・リモコンホルダー 取付金具・タッピンネジ (取付金具用×8、リモコンホルダー用×2)

## メモリー機能について

- 停止前の設定で運転が始まります。(切タイマーも同様です。)
- 電源プラグを抜いたりブレーカーを切ると、初期状態に戻ります。

### [電源を入れた初期の動作]

温風ボタンを押す →温風「強」タイマー「1H」

ドライヤーボタンを押す→ドライヤー「強」タイマー「1H」

送風ボタンを押す →送風「強」タイマー「1H」

# アフターサービスについて

## 製品の保証について

- この説明書には製品の保証書がついています。

保証書は、お買い上げの販売店で「お買い上げ日」「販売店名」などの記入を受け、ご確認のうえ内容をよくお読みいただき大切に保管してください。

- 保証期間はお買い上げ日より1年間です。

保証書の記載内容により修理をいたしますが、保証期間中でも有料となる場合があります。

- 保証期間後の修理

お買い上げ販売店にご相談ください。修理によって使用できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

## 修理を依頼されるときは

「故障かな?と思ったら」に沿ってご確認していただき、それでも異常のあるときは、ただちにご使用を中止し、お買い上げ販売店に修理をお申しつけください。ご自分での分解・修理は絶対にしないでください。感電やけがの恐れがあります。

## 補修用性能部品について

この製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切り後6年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## ■使いかたやお手入れなどのご相談は下記へ

この商品についてのお取り扱い・お手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、右記までご相談ください。

### お客様ご相談窓口

ダイヤル  0570-019-700

※PHS、IP電話など一部の電話からのご利用はできません。  
受付時間 10:00~17:00 (土・日・祝日を除く)

### 個人情報のお取り扱いについて

株式会社 山善及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

- Eメールでのご相談も受け付けております。その際は商品名・品番・ご相談内容・お名前お電話番号をご記入の上、ご相談ください。

### Eメールでのご相談は

[info\\_a@yamazen.co.jp](mailto:info_a@yamazen.co.jp)

※お問い合わせの際には保証書に記載の商品名・品番をご連絡ください。

# メモ

---